

弘前脳卒中・リハビリテーションセンターで診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

研究課題名： 当院における早出・遅出リハビリの現状と課題

研究の目的

回復期リハビリテーション病棟では寝たきり防止や家庭・社会復帰のために日常生活活動(ADL)の向上を目指し、医師、看護師、療法士等が協調してリハビリテーションを提供しています。当院では2021年から早出・遅出リハビリを行い、更なるADL向上に向けて取り組んできました。そこで回復期リハビリテーション病棟入棟時と退棟時の機能的自立度評価表(FIM)得点を比較し効果を検証する。

研究実施期間： 2025年10月21日(倫理審査委員会承認日)～2025年11月22日

対象となる方： 2024年3月～7月に当院の回復期病棟に入棟し早出・遅出リハビリを実施した患者20名

利用させていただきたい試料・情報について

(他機関に提供する場合、提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む)

当院のカルテに記録されている情報のうち、当院のカルテより基礎情報として年齢、性別、回復期リハビリテーション病棟入棟時と退棟時のFIM得点を収集し、表記研究課題のために利用します。

具体的には、回復期リハビリテーション入棟時と退棟時の運動時FIM得点とその差を比較し早出遅出リハビリを行ったことでどのような変化があったかを把握し、今後の課題を明らかにしたいと思います。

なお、利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者番号等個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して(これを匿名化といいます)、行います。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん/その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承ください。

本件連絡先	弘前脳卒中・リハビリテーションセンター 花岡葉子 連絡先電話番号：0172-28-8220
-------	--